

次世代冶金工程開発プロジェクト専任研究者（特任教授）の公募

【募集の背景、プロジェクトの説明】

次世代冶金工程開発プロジェクトでは、半導体原料である黄リンの新たな製造技術確立および国内での商業生産に向けて、産学連携共同研究を進めているところである。その内容は、スラグ、廃酸、下水汚泥焼却灰などの未利用リン資源から回収したリン酸を原料に、黄リンを製造するプロセス技術開発である。今後、複数回の実証実験を通じ、製造技術の確立および商業プラントの設計・開発を行う計画である。2020年代後半の国内製造商業生産開始を計画しており、将来的には国内需要のおよそ3割を担うことを目標としている。

(URL)

<https://www.niche.tohoku.ac.jp/wp-content/uploads/2023/08/Ueda-PJ-2023.pdf>

【仕事内容・職務内容】

未利用リン資源から回収したリン酸を原料に、黄リンを製造するプロセス技術開発を主体的に研究する。具体的には、以下に掲げる項目を実施することが必要である。

1. 製錬工学、プロセス工学、高温物理化学、熱力学、エネルギー工学に関するもとづいて、関連実験ならびにそのデータ解析。また、結果・成果を展開した産学連携共同研究の推進。
2. プロジェクト関係者（ポストドク、スタッフ）への研究指導。
3. 国際的な研究・アウトリーチ活動。

【勤務地】 〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-10

未来科学技術共同研究センター内

【職種】 教授相当： 特任教授（研究）

【任期】 任期あり（プロジェクト実施期間内）/試用期間なし

【期間】 プロジェクト実施期間（～2027年3月まで） 延長が認められる場合がある。

【試用期間】 試用期間なし

【就業時間】 08:30 ～ 17:15

【休憩時間】 12:00 ～ 13:00

【休日】 土、日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

【時間外勤務、その他説明】 専門業務型裁量労働制（1日のみなし労働時間：7時間45分）

【賃金区分】 概算年収 800万円 ～ 1000万円

【説明】 昇給制度 あり

賞与制度 あり

退職金制度 あり

通勤交通費支給制度 あり

【保険】 健康保険 あり； 厚生年金保険 あり； 労災保険 あり； 雇用保険 あり

【応募資格】 博士を有すること

製錬工学、プロセス工学、高温物理化学、熱力学、エネルギー工学に関する研究業績とそれに関連

する実験スキル

【応募書類】

1) 履歴書：

写真貼付、学歴（高等学校卒業以降）、職歴、所属学会等、連絡先（本人に直接連絡が可能なもの）を記載すること。

2) 業績リスト：

原著論文、国際会議論文、著書、解説、研究発表、招待講演、特許、受賞等のリスト。論文は査読の有無により分け、責任著者の論文には◎をつけて区別すること。共著者はすべて記入

3) 主要論文（3編以内）とその概要説明（A4、1ページ以内）

4) これまでの研究概要（A4、1ページ以内）

5) 着任後に推進したいと考えている研究概要（A4、1ページ以内）

6) 産学連携に関する抱負（A4、1ページ以内）

7) 応募者の業績等について照会可能な方2名の氏名と連絡先（所属・職名・勤務先住所・電話番号・e-mail アドレス）

※：応募書類はすべて当方にて責任を持って廃棄いたします。

【応募書類の提出方法】 電子メール応募

送信先：NICHe 総務係（佐藤） shinya.sato.b7@tohoku.ac.jp

応募書類は全て PDF ファイルにし、下記の書類提出先 e-mail アドレス宛へ送付すること。容量が 10 MB を超過する場合は、メールを分割して送付すること。その際、PDF ファイル名の最後に 1_3、2_3、3_3 など応募書類の分割数が分かるようにすること。折り返し受理通知の e-mail を返信するので、必ず確認すること。

【募集期間】

2024 年 1 月 4 日（木）まで

【選考内容】 書類選考後、必要に応じて面接選考

【結果通知方法】 選考終了後、メールにて連絡します

【採用日・着任日】 2024 年 04 月 01 日

【問合せ先】

東北大学未来科学技術共同研究センター センター長 長坂徹也
tetsuya.nagasaka.d3@tohoku.ac.jp

【その他】

・東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。東北大学 DEI 推進宣言WEB ページ

<http://tumug.tohoku.ac.jp/dei/>

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）、青葉山みどり保育園（定員 116 名） および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

男女共同参画推進センターWEB ページ <http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>

人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>